

コムハウス&ねくすと通信

つうしん

2022年 2月 4日

コムハウス・ねくすと発行

No. 1135

豆まきは、邪気が入りやすいとされる年の変わり目の立春前日の節分に、邪気の象徴である鬼を追い払う行事として定着したものです。形のみえない災害、飢饉などの、人間の想像力を越えた恐ろしい出来事は鬼の仕業と考えられてきました。また、鬼の正体は疫病だという説もあるようです。

鬼（コロナ）は外、福（あたりまえの日常）は内！！

豆をまくのは古来より穀物や果実には魔除けの力があると信じられてきたことに由来するとのこと。

豆まきだけではなく、みんなで感染予防を行い、鬼を退治して、いつもの日常を取り戻しましょう。

山口

すまいる班

2月3日の節分、あまいるでも豆まきをしました。元島さんおあるおんが登場すると、おあはは緊張したかおに...「おは外」といいながら、豆まき、おを退治するとおあはは喜んでいました。



こもれび班



木曜日のこもれびタイムは開運まめまきをしました。皆で鬼のかぶりものを作り一人ずつ作りたい鬼を発表しました。その後2人の鬼の登場にみんなで丸めた紙を投げて大盛り上がり。楽しく鬼を作ることができました。

コロナ鬼は外～
福はうち～

ねくすと

今週も寒さが厳しい日が続いていますね。そんな中でもねくすとでは、まき作業にポスティング等の外作業もがんばって取り組んでいます。2月3日の節分の日に合わせて鬼のお面も作りました。個性あふれる色とりどりのお面ができて、なかまも喜んでいる様子が見られました。